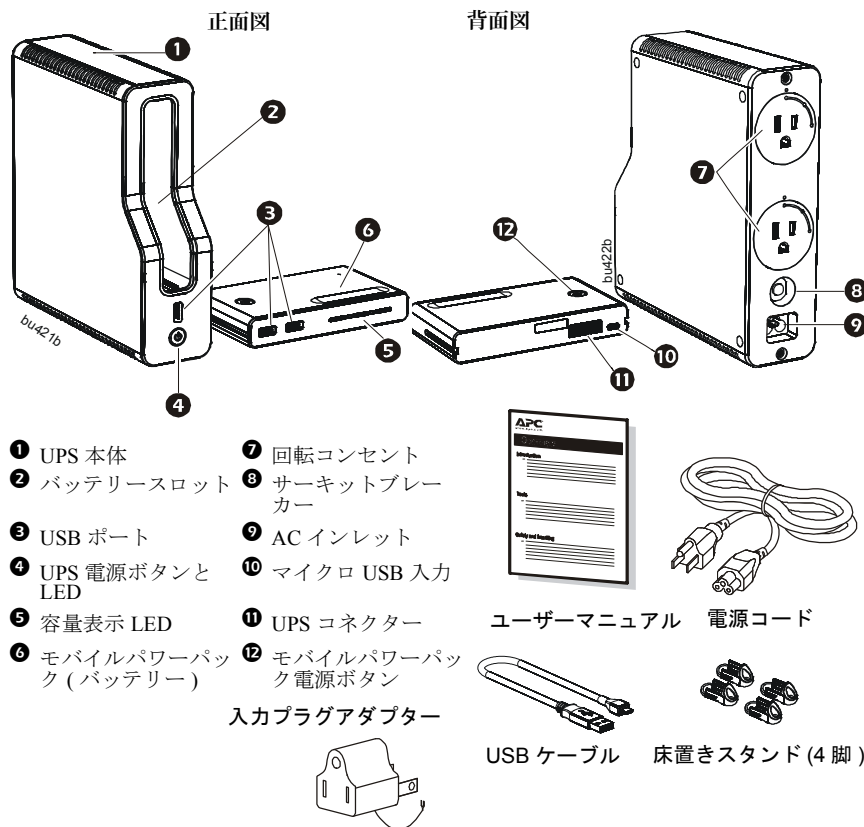


パッケージの内容



安全性および一般情報

受領した時点で梱包の内容物を点検してください。製品が破損している場合は、運送業者および販売店までお知らせください。



このマニュアルは大切に保管してください。このマニュアルでは、UPS およびバッテリーの装着および保守を行う際に守るべき重要な手順を説明しています。これらの指示手順に従わない場合、機器の損傷につながるおそれがあります。

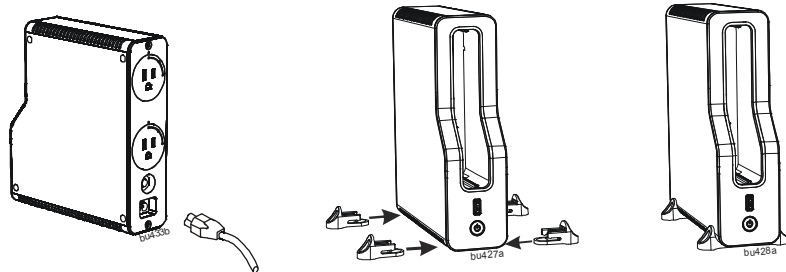
UPS

- 本装置は 50 ワット以下の低出力デバイス用に設計されています。UPS がバッテリー運転中に UPS の負荷が 50 ワット以上になった場合、本装置は自身を保護するために自動的に出力を停止します。
- 本 UPS は屋内専用設計されています。
- 本 UPS を、直射日光が当たる場所、液体に触れるような場所、あるいは過度のほこりや湿度のある場所では作動しないください。
- UPS の通気孔を塞がないでください。適度な換気を得るための適切なスペースを確保してください。
- 通常バッテリーの寿命は 3 ~ 5 年です。使用環境の条件によってバッテリーの寿命が変わります。なお、周辺温度が高い条件下での使用、AC 電源の低品質、短時間の頻繁な放電はバッテリーの寿命を短くします。
- UPS の電源コードを直接壁コンセントに接続してください。

モバイルパワーパック (バッテリー)

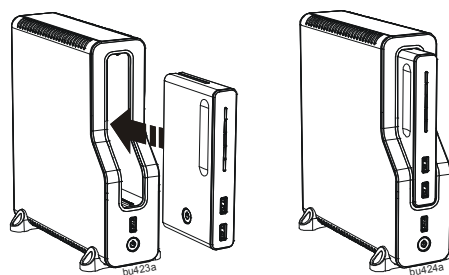
- このデバイスをショートさせないでください。ショートを防ぐため、デバイスは金属物 (ヘアピンやカギなど) から遠ざけてください。
- 使用中はバッテリーが熱を持つことがあります。
- このデバイスはユーザーマニュアルに従って使用してください。
- 分解はしないでください。感電のおそれがあります。
- このユニットはユーザー修理することはできません。テクニカルサポートについては APC にご連絡ください。
- このデバイスを加熱したり火に投げ込んだりしないでください。
- ユニットを落としたり重い物の下に置かないでください。
- このデバイスを高温や高湿度、ほこりの多い環境に置かないでください。
- 使用中はデバイスの余分な熱が放熱されるように十分な空間を確保してください。
- 初期使用前にはモバイルパワーパックを 2 時間半充電してください。
- USB 出力ポートとマイクロ USB 入力ポートは清潔を保ち、異物がないようにしてください。

はじめに



モバイルパワーパック (バッテリー) の接続

すべてのプラスチックフィルムを剥がします。USB ポートが下部にくる状態で、本体にモバイルパワーパックを挿入します。バッテリーを挿入すると LED が下から上に順に点灯して、バッテリーが正常に挿入されたことを示します。



UPS の使用

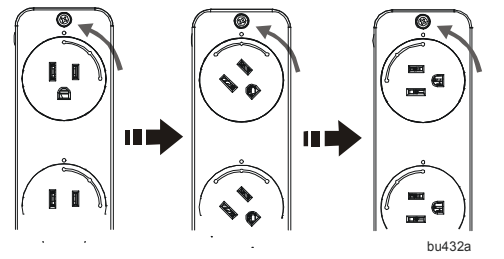
UPS 前面にある電源ボタンを押します。電源ボタン LED が点灯し、短い警告音が 1 回鳴って UPS の電源がオンであることを示します。

UPS はモデム、ゲートウェイ、ルーター、コードレス電話親機、VoIP 親機などの低出力機器にサージ保護とバッテリーのバックアップ機能を提供します。

PC やモニターといった高出力デバイスの場合、停電時に UPS が過負荷状態になる場合があります。低出力デバイスのみ接続を推奨します。

回転コンセント

2 つの出力コンセント共に 90 度および 45 度に回転させることが可能で AC アダプターの接触を防ぎます。



USB 充電ポート

3 つの USB ポートが合計 4.4A の DC 電源を提供します。また本装置がバッテリー運転中でも電力は提供され続けます。

2.4A USB ポートでは高速充電が可能です。このポートではスマート充電技術を採用しており、検知したスマートフォンやタブレットに合わせて出力が最大限に引き出されます。

サージ単独モード

UPS の回転コンセントに接続されている機器は、モバイルパワーバック (バッテリー) を取り外してもサージ保護されています。バッテリーを取り外すと電源ボタン LED が黄色く点灯します。このモードでは、USB ポートがスマートフォンや他の USB デバイスに引き続き充電電力を提供し続けます。

モバイルパワーバック

UPS から取り外した後、バッテリーは移動環境でデバイスを充電するためのモバイルパワーバックとして利用できます。

モバイルパワーバックの電源をオンにするには、バッテリーの電源ボタンを押します。LED が点灯してバッテリー容量が表示されます。デバイスを充電していない、または充電中でない場合は 20 秒後に節電モードに入り、充電 LED が消灯します。デバイスを充電している、または充電中の場合は 20 秒後に LED が 10% の明るさにまで落とされます。電源ボタンを押せばいつでも、100% の明るさで LED が 20 秒間点灯します。

バッテリー充電および容量

- 使用前に、モバイルパワーバックを UPS 内で 2 時間半以上充電してください。UPS の入力コンセントに電気が供給されていれば、UPS のオン・オフに関わらずバッテリーが充電されます。
- 初期の充電期間中のバッテリーは期待されたバックアップ時間ほどバックアップできないことがありますので、負荷の確実な保護のために設置時に充電してからご使用ください。
- マイクロ USB 入力を使ってバッテリーを充電する場合は、バッテリーをいずれかの USB 充電ポートに接続します。UPS の中に入らない場合、バッテリー充電は遅くなります。PC の USB ポートを使ってバッテリーを充電する場合、LED はゆっくりと点滅して充電速度が遅いことを示します。
- UPS ランタイムの情報は、APC Web サイト (www.apc.com) を参照してください。

バッテリー状態インジケータ

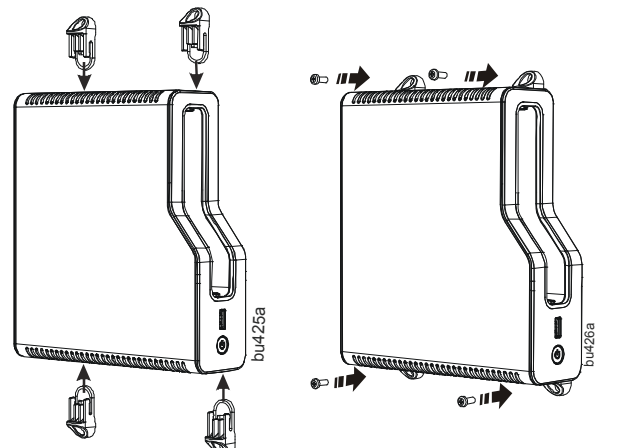
インジケータ	81-100%	61-80%	41-60%	21-40%	0-20%
ステータス	フル充電	バッテリー充電時	バッテリー差込み	USB ポートで障害検知	
モバイルパワーパック LED	5 つの LED すべてが緑色に点灯します。	LED は充電レベルを表示します。一番上の LED が点滅します。	1 つの LED が緑色に点灯し下から上に動きます。	5 つの LED すべてが緑色に点滅します。	

UPS 状態インジケータ

イベント	電源ボタン LED	アラーム音
バッテリー運転中	LED が緑色に点滅します。	該当なし
サージ単独モード	LED が黄色く点灯します。	該当なし
バッテリー容量低下警告 UPS がバッテリー電力を供給中で、バッテリーが完全放電に近い状態になっています。	LED が緑色にすばやく点滅します。	UPS が 30 秒毎に 2 回短い警告音を出します。
バッテリー交換 バッテリーを使い切ったか交換する必要があります。	LED が緑 / 赤色に交互に点灯します。	連続音
過負荷シャットダウン UPS がバッテリー電源で運転中に 1 つ以上のバッテリーバックアップコンセントで過負荷状態が発生しました。	なし	連続音
USB 検出故障 USB 充電器内でエラーが発生しています。	LED が緑 / 黄色に交互に点灯します。	なし

壁面への取り付け

- 縦型に設置するには、15/16 インチ (23.81mm) 径のねじを 4 本使います。(ねじは同梱されていません。)
- 以下の図にあるように、換気穴列の端にある 4 つのスロットに床置きスタンドを設置します。
- UPS を希望の位置に置きます。底面のセットから先に、ねじを床置きスタンドに直接取り付けます。



電圧感度の調整（オプション）

UPSは線間電圧の歪みを検知すると、バッテリーのバックアップ電源に切り換え、接続された機器を保護します。UPSがバックアップ電源に頻繁に切り替わる場合は、切替電圧を調節する必要があります。

- UPSを壁コンセントに接続します。必ずオフであることを確認して下さい。
- 電源ボタンを押し続けます。10秒すると電源ボタンLEDが緑/赤色に交互に点灯し、UPSがプログラミングモードに入ったことを示します。
- 電源ボタンを離すと電源ボタンLEDは緑色、黄色、赤色のいずれかに点灯して、現在の感度レベルを表示します。感度を変更するには電源ボタンを押します。感度設定と各LED色の切替電圧感度レベルについては以下の表を参照してください。
- プログラミングモードを終了するには、5秒そのままにするとすべてのLED表示が消灯します。プログラミングモードは有効にはなりません。

LED点滅	感度設定	入力電圧範囲 (AC操作)	推奨用途
緑	低	87 Vac ~ 113 Vac	電圧の変動や波形歪みにあまり敏感でない機器にはこの設定を使います。
赤	中	90 Vac ~ 110 Vac	工場出荷時のデフォルト設定です。通常条件の場合にはこの設定を使います。
黄	高	92 Vac ~ 107 Vac	接続されている機器が電圧や波形歪みに敏感な場合はこの設定を使います。

バッテリー容量低下警告の消音

バッテリー容量低下警告のオン/オフを設定するには、以下の手順に従ってUPSの音声設定を調節してください。設定を変更するにあたり、UPSがオンになっているか確認します。

電源ボタンを押し続けます。3回目の短い警告音を聞いた後に電源ボタンを離すと、バッテリー容量低下警告の消音機能に切り替わります。短い2回の警告が鳴り、バッテリー容量低下警告が無効になったことを知らせます。1秒間の警告が鳴った場合は、バッテリー容量低下警告が有効になっていることを示します。

注意：バッテリー容量低下警告のデフォルト設定は有効になっています。


UPSの仕様

AC入力	電圧	100 Vac 公称
	周波数	50/60 Hz ± 3Hz オートセンシング
	ブラウンアウト切替	90 Vac 通常
	過電圧切替	110 Vac 通常
	保護	リセット可能なブレーカー
	サージ保護	コンピューターグレード
AC出力	UPS容量	84 VA、50 W
	合計アンペア数 (ACコンセント)	0.84 A
	電圧 - オンバッテリー	100 Vac ± 8%
	周波数 - オンバッテリー	50/60 Hz ±1
	切替時間	6 ms 通常、最大 10 ms
USB出力	出力電流	1.0 A
	出力電圧	5 V
	充電器互換性	USB バッテリー充電仕様 1.2
寸法・質量	質量	1.351 kg (バッテリーパックを含む)
	寸法 長さ × 幅 × 高さ	17.8 cm x 5.4 cm x 19.6 cm
	動作温度	0° C ~ 40° C
	保管温度	-15° C ~ 45° C
	動作時相対湿度	0 ~ 95% 非結露湿度
	動作時の高度	0 ~ 10,000 フィート (0 ~ 3,000 m)
コード全長	電源コード	150.0 cm
	USBコード	27.9 cm

モバイルパワーパック (バッテリー)仕様

タイプ	リチウムイオン電池
容量	11400 mAh
定格	41.2 Wh
入力電流 (最大)	マイクロ USB : 2.1 A
定格入力電圧	5V DC
出力電流	USB1 : 2.4 A、USB2 : 1.0 A
出力電圧	5 V
容量表示ランプ	5 レベルの LED
容量インジケーター明るさレベル	UPSの場合は50%。モバイルパワーパックの場合電源ボタンを押した後に100%。デバイス充電中または充電中の場合20秒後に10%。
充電時間	2時間半 (UPS)、8時間 (マイクロ -USB)
寸法 (奥行 x 幅 x 高さ)	7.4 cm x 13.0 cm x 2.2 cm
質量	267 g
動作温度	0 °C ~ 40 °C
スマート充電 (2.4A ポートのみ)	最大出力はクライアントデバイスによって変化します。

バッテリー交換

 地球環境を守るために不要になったバッテリーは充電式電池リサイクル協力店にお持ち下さい。使用済みバッテリーはAPC by Schneider Electric 承認済みのバッテリーに交換してください。交換用バッテリーはAPC by Schneider Electric の Web サイト (www.apc.com) からご注文いただけます。UPS BGE50ML-JP のバッテリー交換パーツは **M12USWH-JP** です。

品質限定保証規定と無償保証期間

シュナイダーエレクトリック株式会社は、本装置が購入日から3年間無償保証期間中に、万一故障した場合は、製品をご交換致します。この保証は、事故、過失、誤用によって破損を受けた製品、改造や修正が施された装置には適用されません。この保証は購入日から一か月以内にユーザー登録された装置を購入されたお客様ご本人にのみ適用されるものです。未登録の場合は、原則として本装置のシリアル番号から製造年週を確認し、それより39ヶ月間を無償保証期間とします。シュナイダーエレクトリック株式会社は、保証書の規定以外には商品性および特定の目的に対する適合性を含み、明示的または暗示的な保証は一切いたしません。シュナイダーエレクトリック株式会社はいかなる場合においても、本製品の仕様から生じる、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的な損害に関して、そのような損害の可能性についての連絡をいただいた場合でも、上記の保証規定以外は一切の責任を負わないものとします。特に利益や収益の損失、装置の損失、装置使用不能による損害、ソフトウェアの損失、データの損失、代用品の費用、第三者からの損害請求、その他の費用については一切の責任を負いません。

製品保証

本装置には製品保証書が同梱されていません。購入日より1ヶ月以内に以下の URL よりオンラインでの保証登録をもって製品保証とさせていただきます。

ご登録完了後、弊社よりメールにて製品保証登録完了のお知らせを送信させていただきます。

Club APC エンドユーザー様無償保証登録サイト

http://clubapc.jp/

© 2015 APC by Schneider Electric. APC、APC ロゴは、Schneider Electric Industries S.A.S. またはその関連会社が所有しています。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に所有権が帰属します。

トラブルシューティング

問題と原因	対処方法
UPSの電源が入らない	
UPSの電源がオンになっていない。	電源ボタンを押します。
UPSがAC電源に接続されていない、壁コンセントに使用可能なAC電源がない、またはAC電源が電圧低下もしくは過電圧状態になっています。	AC電源を使わずにUPSを立ち上げる場合は、バッテリーがUPSに差し込まれていることを確認してください。UPSがAC電力を受電せずバッテリーが接続されている場合はコールドスタートを開始できます。UPSから2回警告音が鳴るまで電源ボタンを押し続けます。
UPSがオンになっており電源ボタンが赤く点灯する	
バッテリーを使い切ったか修理する必要があります。	詳しいトラブルシューティングについては、シュナイダーエレクトリック株式会社のカスタマーケアセンターにお問い合わせください。
接続された装置が電力を失っている。	
UPSで過負荷状態が発生しています。	コンセントに接続されたすべての機器を外します。50Wに収まるよう機器をUPSに再接続してください。
バッテリーが完全に放電しています。	UPSをAC電源に接続し、バッテリーを再充電してください。
UPSは修理が必要な可能性がある。	詳しいトラブルシューティングについては、シュナイダーエレクトリック株式会社のカスタマーケアセンターにお問い合わせください。
UPSのバッテリーのバックアップ時間が短い。	
バッテリーがフル充電されていません。バッテリーが耐用期間の終わりに近く、交換する必要があります。	本UPSのバッテリーがフル充電になるまで2時間半ほど電源コンセントに接続してください。バッテリーは年月が経つとランタイム能力が減少します。交換バッテリーの注文については、APC by Schneider ElectricのWebサイト (www.apc.com) を参照してください。
USB充電に時間がかかる	
UPSのUSBでデバイスを充電した場合、デバイスのUSB充電器を使った場合よりも時間がかかります。	デバイスに供給される電力量はそのデバイスがUSBバッテリー充電仕様1.2に準拠しているかどうかによって異なります。準拠しているデバイスの場合、互換性の低いデバイスと比べるとより多くの電力を供給することができます。1A以上の入力を使って充電できるデバイスの場合は、デバイスを2.4 A USB充電ポートに接続するようにします。
USB充電が止まり、電源ボタンLEDが緑/黄色に交互に点灯する	
USBポートが過負荷状態になっているかエラーが発生しています。	デバイスをUSBポートから外します。LEDが緑色に変わるとUSB充電が再開されます。LEDが依然として緑/黄色に交互に点灯する場合は、シュナイダーエレクトリックのカスタマーケアセンターにお問い合わせください。
モバイルパワーパックの充電に時間がかかる	
モバイルパワーパックの充電時間は充電方法によって異なります。	最適な結果を得る為にはバッテリーをUPS内で充電してください。マイクロUSBポートを使ってバッテリーを充電した場合はより時間がかかります。速度はUSB充電器の種類によっても異なります。1Aに対応したUSB充電器があれば2.4 A までに対応したものもあります。充電器が強力であるほど所要時間は短くなります。PC上のUSBポートでもバッテリーを充電することができますが、旧型のPCでは500mAのみにしか対応しておらず、充電により時間がかかります。

リチウムイオンバッテリーの安全性に関する情報

この製品はリチウムイオンバッテリーを使用しています。航空輸送によってバッテリーを出荷するときは、次の安全規則に従わなければなりません。

- UPSからバッテリーを取り外します。
- 同じ箱で2つ以上のバッテリーを梱包しないでください。
- 2つのバッテリーを1つの箱に梱包する場合は、箱の上に電力定格をワット単位で示すリチウムイオンバッテリーの取扱ラベルを配置します。
- 以下の情報を、航空貨物運送状に含める必要があります。
 - リチウムイオンバッテリーまたはセルが、PI966 Part 1 により制限されていない。
 - 注意してパッケージを扱ってください！バッテリーの損傷は火災の危険性またはバッテリーのショートの原因となります。
 - 連絡先電話番号
- より詳細な出荷に関する情報は、航空貨物会社にお問い合わせください。

修理サービス

本装置の修理が必要な場合は、販売店に返送せずに、以下の手順に従ってください。

- マニュアルの「トラブルシューティング」のセクションを参照し、よくある問題であれば解決を試みてください。
- トラブルシューティングで問題が解決できない場合は、APC カスタマーケアセンター宛にお問い合わせください。
 - 型式番号とシリアル番号と購入日をメモに書き留めてください。型番はBGE50ML-JP です。シリアル番号はバッテリーコンポーネントのプルタブにあります。
 - APC カスタマーケアセンターにご連絡いただいた場合は、担当者が電話で問題の解決を図ります。電話による解決が難しいと判断された場合には、担当者がRMA 番号（修理受付整理番号）をお知らせします。
 - 保証期間中の修理は無償です。
 - サービスの手順と返却はそれぞれの国によって変わります。各国別の説明については、APC Web サイトを参照してください。
- 輸送中の破損を防ぐため、本装置は適切に梱包してください。梱包には粒状の発泡スチロールを使用しないでください。輸送中に発生した破損は保証の対象にはなりません。航空輸送の場合には、国際航空運送協会 (IATA) の規定に準じ、必ずUPSとバッテリーの接続を外し、UPS本体からバッテリーを取り出してください。
- カスタマーケアセンターから提供されたRMA 番号を梱包の外側に明記してください。
- 本装置には送料元払いにて、カスタマーケアセンターが指定した住所にご返送ください。

APC by Schneider Electric カスタマーケアセンター

Web サイト http://www.schneider-electric.com/jp